

上市黒川遺跡群 (国指定史跡)

(上市町黒川)



黒川上山墓跡 *3



円念寺山経塚出土品 *3

平安時代から鎌倉時代にかけての経塚、墓跡、寺院跡の遺構が存在する遺跡群で、劔岳を対象とした山岳信仰の拠点であったことがわかっています。遺跡群のひとつである円念寺山経塚は、北陸地方最大の経塚数を誇っています。経塚からは珠洲焼の経筒容器や密教法具など貴重な信仰用具が出土しています。

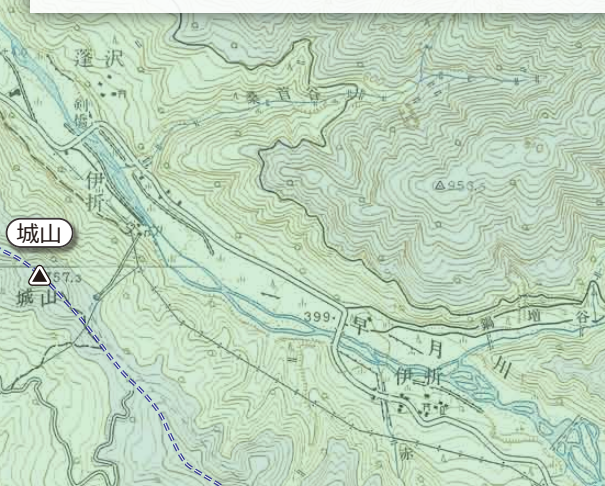
日石寺磨崖仏 (国指定重要文化財)

(上市町大岩)



大岩日石寺石仏 *3

巨岩に刻まれた不動明王坐像を中心とした5体の仏像の浮彫で、平安時代中期に山岳信仰の拠点寺院に設けられた巨大な磨崖仏です。中央の不動明王は劔岳を信仰の対象とする山岳信仰によって刻まれ、阿弥陀如来坐像は平安時代末期に追刻されたと考えられており、立山の本地仏である阿弥陀の思想が遅れて流入したことを示しています。



1 不明



6 不明



12 不明



18 不明



24 不明



30 不明



2 不明



7 不明



13 不明



19 不明



25 不明



31 *1



3 不明



8 不明



14 不明



20 不明



26 不明



32 不明



4 不明



9 不明



15 不明



21 不明



27 不明



33 不明



5 不明



11 不明



17 不明



23 不明



29 不明

※ 11 番は別の石仏を安置する
27 番は笠のみ現存
31 番は立山博物館に展示



立山参道の三十三観音
(岩峯寺～室堂平)

凡 例



立山禅定路
破線は推定ルート

* 富山県教育委員会 1981『富山県歴史の道調査報告書 ―立山道―』に拠る



立山入峰路
破線は推定ルート

* 上市町教育委員会 2009『史跡上市黒川遺跡群 保存管理計画策定報告書』に拠る



立山の末寺



信仰遺跡



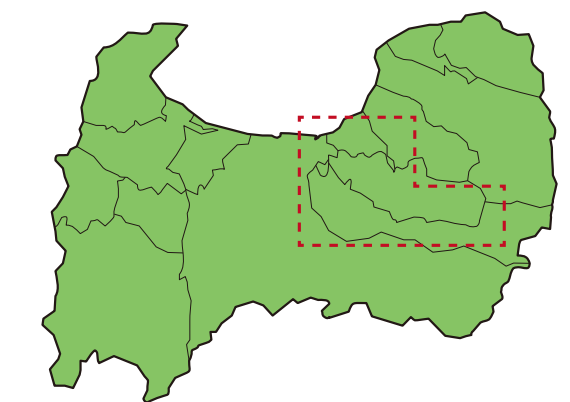
立山道の道標



その他の道標



三十三観音石仏
白抜きは現在不明のもの



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。
(承認番号 平 26 北複、第 5 号)」

1,000m 0 1,000 2,000 3,000
1 : 50,000

